



たてべだより

編集：発行：建部地区まちづくり協議会・建部コミュニティセンター

Tel・FAX：22-0303 IP：5801-0303

Mail：tatebe-machikyo@e-omi.ne.jp



第12号

令和5年3月号



2月23日に開催された、建部の地域づくりを考える会主催の「つながりっていいよね！

ウインドアンサンブル木猫隊コンサート」と、楽器「ガンザ」をつくっている様子です。

コミセン倶楽部募集します



令和5年度も、コミセン倶楽部の部員を募集します。

コロナ禍の中、講座やサークルの中の集まりも少なくなり、趣味や特技を生かしての仲間づくりを通じて学びとつながりの場を作ることを目的とします。

【受講料】

年間一人 500 円

【日 程】

- ・ハンドメイド倶楽部・・・(毎月火曜日) 月 2 回程度 9:30~11:30
- ・悠遊倶楽部・・・(第2・第4火曜日) 9:30~11:30

【場 所】 建部コミュニティセンター内

【定 員】 各クラブ 15 名程度

【材料費】 材料費が発生するクラブについては、その都度徴収します。

【その他】 クラブの在籍は一年間とします。4年度受講の方も新たにお申込みください。
スポーツ倶楽部(仮称)については、4月号にて募集します。

★悠遊(ゆうゆう)倶楽部

- ・篆刻
- ・切り絵
- ・スケッチ
- ・音楽鑑賞

※パソコン困りごと相談(随時)
など自由に趣味を持ち寄って教え合いながら楽しくやっています。

★ハンドメイド倶楽部

- ・パッチワーク
- ・季節の飾り物
- ・編み物
- ・寄せ植
- ・しめ縄リースづくり など

※メンバーがやりたい事を出し合い、教え合いながら和気あいあいとやっています。

----- きりとり -----

住所	東近江市	
ふりがな		電 話
名前		
希望のクラブ名		

令和5年度の倶楽部は5月開始とします。日程につきましては、申し込みされた方にご連絡します。

4月17日(月)9:00~申し込みを受付します。コミセン窓口まで受講料を添えてお申込みください。

「にこにこかふえ」開催日時のご案内

4月から、毎月25日（土日変更有）にコミセンにて「にこにこかふえ」を開催をします。
当日はコミュニティセンターのホールを開放しています。どなたでもお気軽にお越しください。
お子様づれもご利用できます。
セルフサービスにてご提供しますのでご了承ください。

コーヒー・紅茶一杯 ￥100（お菓子付き）

時間：13：00～15：00

主催：建部コミュニティセンター

共催：建部地区社会福祉協議会



第一回は、4月25日（火）の開催となりますのでどうぞご利用ください。

民児協だより



昨年12月から民生委員・児童委員になりました。

民生委員という言葉は知っていても、実際どういうことをするのか詳しいことは知らずに引き受けたこともあり、戸惑いと不安をもちながらの活動の日々です。

コロナ禍で人との関わる機会が減り不安を抱いてる方、また、近頃の物価高で家計がどうなるか心配な方、子育てや介護で悩みを持っている方など、人が生活する中では様々な心配事、悩み事があります。

民生委員は「あなたの身近な相談相手」です。

ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

まだ、新米ですが、一生懸命取り組みたいと思います。



まち協の歴史文化事業

歴史講座で懐かしの建部祭りを視聴

建部地区まちづくり協議会では、地域に残る歴史と文化を次の時代につなげるための取り組みを行っています。

2月18日(土)には昭和56年4月(今から42年前)開催の建部祭りを16mmフィルムで上映しました。

ここ4年間は神事のみのお祭りで、御神輿が日吉神社に勢揃いすることが待ち望まれていたこともあり、50名を超える多くの方々が来場されました。

ある男性は、「下之郷の宵宮や朝渡りを初めて見ました。盛大にやっておられことに感心しました。上之郷も頑張らないと」とお話しされました。



歴史探訪で法隆寺を訪ねる

好天に恵まれた3月4日には歴史探訪が実施され、45名が奈良の法隆寺や興福寺国宝館を訪れました。

法隆寺は聖徳太子が607年に創建された世界最古の木造建築で、日本で最初に世界文化遺産に登録されました。

国宝館では、有名な阿修羅像や金剛力士像など多くの寺宝を見学しました。

参加された女性は「法隆寺も興福寺も修学旅行以来です。素晴らしい木造建築や仏像などを見ることができ良かったです」とお話しされました。



頑張る若人

建部堺町(東一自治会)出身の中井佑姫奈さんは、女子サッカー選手として将来が期待されています。

静岡県の藤枝順心高校の中心メンバーとして活躍されており、今年1月に神戸で開催されました全日本高等学校女子サッカー選手権大会での優勝に大きく貢献されました。

中井さんは建部幼稚園、八日市北小学校、聖徳中学校と進み、兄の影響もあって小学4年から彦根のクラブでサッカーを始めました。中学では陸上部に所属し、1500mで滋賀県

3位に入賞するなど好成績を収めました。

サッカーにおいては、京都のクラブチームに所属し、週5日京都まで練習に通い、技術の向上に励みました。

中学卒業後はサッカー強豪校に入学したいと本人の強い希望で、藤枝順心高校に進みました。

高校時代のポジションは、守備と攻撃の両面において重要で運動量の多い左サイドバックで、疲労骨折などのケガを克服して2年生からレギュラーになりました。

4月からは強豪で知られる山梨学院大学(前回の全日本大学女子サッカー選手権大会で準優勝)に進学し、大学でも日本一を目指されます。

中井さんの夢は、「なでしこジャパンに入り、日本代表として活躍する」ことです。

夢が叶うことを願って、地元からも熱い声援を送りたいと思います。



掲載記事提供のお願い

「たてべだより」を充実させるため、掲載記事の提供を求めています。

地域の話題、地域に残る歴史や文化、地域で頑張る人などに関する情報をお待ちしています。